



全日本自治団体労働組合
北海道本部
〒060-0806 札幌市北区
北6西7北海道自治労会館
電話 011-747-3211
FAX 011-700-2053
編集・発行 谷川 広美

2012予算編成にむけて要請

自治体財政の充実・強化求め

道本部は12月19日、2012年度自治体予算編成にむけた、国会議員要請を行った。この日道本部を訪れた荒井聡衆議院議員(3区選出・民主党北海道代表)に、山上委員長から要請書を手渡したほか、道内選出の7人の国会議員事務所を訪問し2012年度の自治体財政の充実・強化を要請した。

本要請行動は、第83回自治労本部定期大会方針に基づき、2012年度政府予算編成にむけて、地方選出国会議員や首長、地方議会議員に対し

全国で行っているもの。地方交付税の減額が実施された場合、地方自治体の財政再建計画や、社会保障サービスの持続的な提供に対しても悪影響

を与えることが懸念されている。そのため①地方財政計画の策定については、自治体と協議し、地域公共サービスの供給不

足にならないよう配慮することの各地方自治体では、すでに独自の給与削減措置や定員削減を実施し、財政健全化に努力している。国家公務員給与引下げを地方財政計画などに反映させることなど、自治体の自主的な財政健全化にむけて一層の

支援を行うこと③医療・福祉・介護、子育て、教育、環境などの公共サービスの水準を維持・向上させるために地方公務員の総人件費の確保を行うこと④長年据え置かれてきた地方交付税の法定率を引き上げること。など内容になっている。

山上委員長は「ねじれ国会で厳しい政権運営であることは理解するが、極めて切実な要請であり、しっかりと対応している。道本部は同日、札幌市内の衆議院議員6人と参議院議員2人に要請した。

機関紙「自治労北海道」も今年最後の号となった。春闘、できない「を」に変えたとたたかった知事選、大震災、復興支援活動「さようなら原発1000万人アクション」、秋期闘争etc: 忘れようにも忘れられない年だ。

朔風

次号は新年号。皆さまお楽しみ「地本のイチオシ・おいしいものプレゼント」。全道各地の「知らなかった」「食べてみたい」「おいしいものを、ご提供いただきました。感謝です。非当選者は、ぜひ、お取り寄せをお願いします。



荒井衆議院議員(写真中央)に要請書を渡す山上委員長、ほか道本部役員、右は山根秘書=12月19日、道本部書記局

地公三者

2度目のウソは許さない!! 高橋知事は約束を守れ!



高橋知事は、人件費に頼らない財政再建をするべきと訴える千葉議長=12月16日、道庁東側前庭

地公三者は12月16日、道庁東側前庭で全道昼休み総決起集会を開き組合員の切実な声を訴えた。高橋知事は、11月25日、

来年から3年間5・5%の給与独自削減措置の提案を強行した。知事は4年前にも約束を破る提案を行い、人件

費が財政悪化の要因ではないと認めながらも、過去13年間、独自削減と勧告実施で3750億円にのぼる給与の減額を強行している。2度目のウソは許されない。この間、職員とその家族の生活を脅かしてきたが、財政再建に対する高橋知事の責

女性のはたらく権利強化月間

誰もがイキイキ働ける職場めざし

12月 から 4月

健康で安心して働きたい

道本部女性部では毎年、12月から4月までを「女性のはたらく権利強化月間」と位置づけ、女性が一人の労働者として、健康で安心して働き続けられる職場づくりをめざしている。各単組・総支部、地本で月間の周知をはかり、集中して取り組もう。

女性の権利行使の実態や、働き方を把握し、定年まで健康で安心してイキイキ働き続けられる職場づくりに取り組むことを目的として、アンケート調査を例年実施している。調査結果から職場の問題を明らかにし、改善にむけた取り組みにつなげよう。

自治労共済のお知らせ

年末・年始 もしもの自動車事故は

自治労共済道支部は、年末年始の自動車事故対応を下記の期間閉鎖します。
2011年12月28日(水) 16:00から
2012年1月4日(水) 11:00まで

安心ダイヤル

自治労共済事故受付センター
☎0120-810-625
ロードアシスタンスサービスも同じ番号です

報告する内容

- ①契約者名 ②運転者名 ③契約番号 ④事故発生日時・場所 ⑤相手方の名前・連絡先電話番号 ⑥事故状況 ⑦その他

※事故に伴いレッカー車が必要な場合も事故受付センターにお申し込みください。独自に手配した場合は本人負担になります。

JICHIRO スケジュール

| | |
|--------|--------------------------------------------------|
| 12月 | 21日(水) 道本部第7回執行委員会(札幌市) |
| 26日(月) | 第2回組織強化委員会(札幌市) 第2回男女がともに担う自治労北海道計画推進委員会(札幌市) |
| 28日(水) | 道本部旗納め |
| 1月 | 4日(水) 道本部旗開き |
| 6日(金) | 道本部第8回執行委員会(札幌市) |
| 10日(火) | 道本部2012国民春闘討論集会(札幌市) |
| 14日(土) | 道本部青年部国民春闘討論集会(～15日、札幌市) |

道本部ホームページ

自治労北海道 ユーザー名:hokkaido
組合員専用ページは パスワード:jichi2009

2011ろうきん



12/30(金)まで

お仕事や家庭に便利なアイテムプレゼント!

- チャンス1 メモは今どきペーパーレスハンディメモ「マメモ」
- チャンス2 針がなくてもとまりマス針なしステープラー「ハリナックス」

詳しくは北海道ろうきんホームページで
<http://www.rokin-hokkaido.or.jp>

さようなら原発1000万人署名

■1月27日最終集約

自治労道本部は30万筆を目標に取り組んでいます

202 単組・総支部 138,636 筆

■1月10日最終集約
大間原発建設中止を求める署名

172 単組・総支部 69,880 筆

(12月19日現在)

空知地本発

札幌で「さようなら原発」署名活動 子どもにも食べさせざるもの不安

12月3日(土)午前10時〜午後2時まで、空知地方本部は「さようなら原発1000万人アクション」の一環で岩見沢市職・滝川市職・砂川市職・妹背牛町職の4単組9人が札幌市地下歩行空間で、署名活動を展開しました。

「子ども達に安心安全な未来を」「自然エネルギー中心の社会をめざそう」と、署名への協力を呼びかけました。

北海道最北端の稚内から南は沖繩県、アメリカや福島の方にも署名をいただきました。励ましの言葉や、ベビーカーを押すお母さんは「子どもに何を食べさせれば良いのか」といった最終的に、646筆を集約することができました。この行動には、道本部と道平和運動フォーラムの協力も戴きました。(書記次長・北口幸恵)



子ども連れのお母さんは食に対する不安を訴えた



参加した空知地本管内単組9人の組合員

約すること... 約すること... 約すること...

「市民健康まつり」で給食PR



職場だより



市民とのふれあい



あげパンづくり



好評だったあげパン

『食』南極料理人が語る

学校栄養士連絡会総会・学習会



南極料理人・西村淳さん初のレシピ集「南極料理人の使いきりレシピ」1200円+税

12月3日、自治労会館で自治労北海道本部学校栄養士連絡会第10回総会・全道学習会を開き、8単組32人が参加した。

総会では、小野塚かずみ議長(札幌市職連)が「総会を通して栄養士連絡会の活動内容を多くの方に知ってほしい。11月の『道教育庁への政策要求と提言』について、今後も現場の声を要求にしていこう」とあいさつした。その後、すべての議案が承認された。

全道学習会では、「食を通じて子どもたちに笑顔をもたせよう」と題して、西村淳さん(南極料理人、作家、



「捨てることなく食材を使いきる」と楽しく話す西村さん

オーロラキッチン主宰)が講演した。西村さんは南極観測隊の料理人として、過酷な環境下で体得した調理法や、残り物を新たな料理に変身させるレシピを紹介し、「決まった時間にみんなが食卓を囲むことの大切さを知ってほしい。どんな環境でも『食』を楽しく暮らすこと、ユニケーションを図ることが重要」と強調した。

その後、4つのグループで討議し、栄養教諭になっても仕事の内容が変

【網走地本発】網走市労連の現業評議会給食調理員部会を中心に、毎年、市主催の「市民健康まつり」に参加しています。

給食部会の中で「私たちができること」を議論し取り組み6回目になりました。現評幹事会と一緒に、地域のイベントに参加し、市民とふれあいがパンを提供しました。同時に、給食のレシピと調理員の思いを載せたチラシの配布。過去には調理道具の展示、DVD放

映で学校給食のおいしさ、大切さ、調理業務を紹介しました。給食調理員は子どもたちの笑顔のため、愛情たっぷりの地産地消と手づくりを基本に学校給食を作っています。しかし、給食調理員に限らず、現業の正規職員数は減少し、厳しい状態が続いています。今後も、直営による学校給食の良さを広く保護者や市民に知ってもらうため、さまざまな運動につなげていきたいと思えます。(網走市労連書記長 竹岡亮)

シリーズ 子ども・子育て新システム VOL20

このままでは地方切り捨ての「新システム」

11月24日のワーキングチームにおいて、公立子ども園(仮称)の財政措置について二つの案が示されました。

一つは公私問わず「子ども・子育て包括交付金(仮称)」の対象とするというもので、ほとんどの関係者にとっては当然という前提であったはずですが、

しかし、地域主権の流れと整合的であるとの理由から、公立子ども園については全額市町村負担とするという案も示されました。これについて

忙中余話

時は巨人・大鵬・卵焼きの時代。70年代の安保の前年の1969年。まだ初々しく今私(肥満)からは想像がけない容姿で自治労道本部に入職した。以来、42年間を経て今年一杯で退職をさせていただくこととなった。思い起こせば、当時70年代安保闘争、沖繩返還要求で連日の集会、フランスデモ。旗持ち8年ビラまき10年で一人前とよく言われていた。書記局にはFAXもなく、テープレコ



第11回道本部福祉集会

1月29日(日)9:30~17:00
北海道自治労会館4Fホール

講演(仮題)
①福祉現場で自治体が果たすべき役割 淑徳大学総合福祉学部准教授 結城康博さん
②社会保障・税一体改革大綱について 自治労社会保障局長 平川則男さん

☆参加のお申し込みは所属の組合へ(1/20道本部締切)